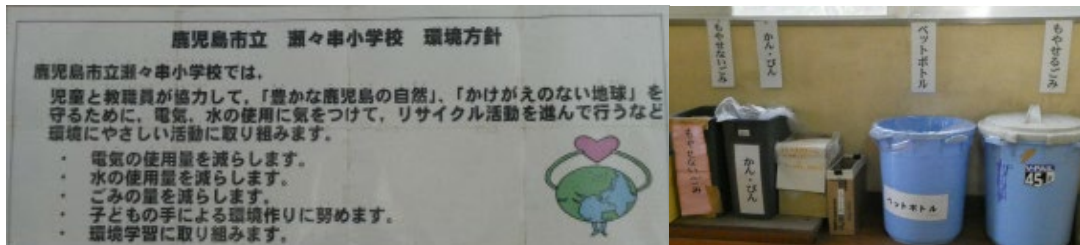


鹿児島市立瀬々串小学校

瀬々串小学校では、環境にやさしい学校づくりを目指し、「瀬々串小学校・こどものちかい」を決め、児童と教職員が協力して学校版環境ISOの活動に取り組んでいます

1 電気や水の節約、ごみ減量への取組



校内に節電や節水を呼び掛けるポスターや環境に関する標語などを掲示して、呼びかけをしています。電気のスイッチや水道の近くに掲示して意識づけを図っています。環境チェックを毎週、学級ごとに行い活動を振り返っています。ごみの分別やペットボトルキャップ集めもしています。

放送委員会が朝の黙想タイムで、放送で環境に関する呼びかけをしています。

瀬々串小学校は、環境を大切にしています。電気はこまめに消して、水は大切に使いましょう。ごみの分別をしっかりとしましょう。

2 美しい環境づくりへの取組



環境委員会の児童を中心に花の苗を育て、全校児童で学級園やプランター、一人一鉢の世話をしています。校舎前にグリーンカーテンを作り、ゴーヤ、キュウリ、ヘチマ等を栽培しました。

毎週火曜日の掃除は、全校縦割り班で、校庭の除草や落ち葉集め、花園の世話等をしています。

3 環境学習への取組



本校区は錦江湾に面していることから、理科や総合的な学習の時間を中心に環境学習に取り組んでいます。瀬々串海岸の植物や生き物調査、学校周辺の動植物の探索、ごみの3R教室、環境未来館の見学などを実施しました。また、校内にある樹木の名前や特徴、花や実のなる時期などを書いた名札をつけて、樹木に関心を持たせるようにしました。秋には、星空観察会を実施、きれいな星空を親子で満喫しました。

このように身近な自然に親しませる活動を通して、郷土の自然の素晴らしさに気づき、自然環境を守るという意識や行動が生まれてくるものと思います。

【環境リーダーの感想】

「瀬々串小学校・こどものちかい」をもとにして、私たち一人一人が動くことで環境にやさしい生き方ができると思います。そのことが、地球を守ります。私は、小さなことでも未来に役立つと考えます。